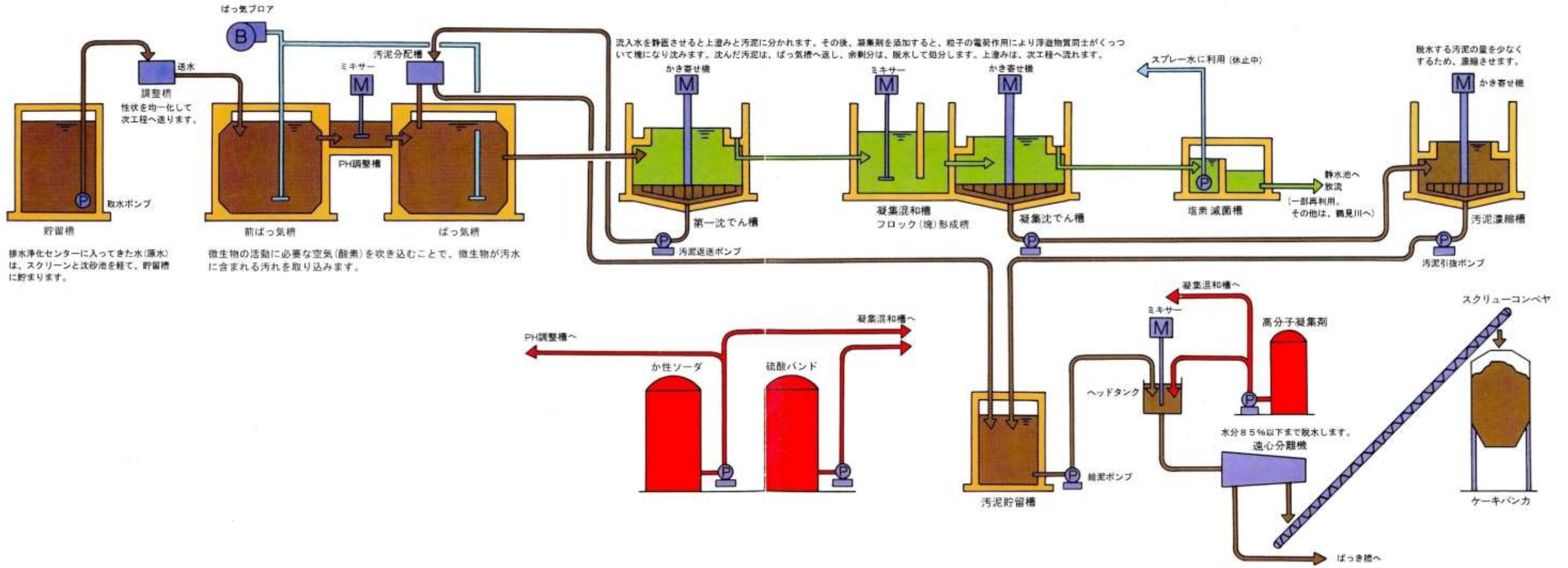


排水浄化センター 水処理フロー図 微生物を使って水をきれいにします



排水浄化センターに入ってきた水(雨水)は、スクリーンと沈砂池を経て、貯留槽に貯まります。

微生物の活動に必要な空気(酸素)を吹き込むことで、微生物が汚水に含まれる汚れを取り込みます。

流入水を静置させると上澄みと汚泥に分かれます。その後、凝集剤を添加すると、粒子の電荷作用により浮遊物質同士がくっついて塊になり沈みます。沈んだ汚泥は、ばっ気槽へ返し、余剰分は、脱水して処分します。上澄みは、次工程へ流れます。

脱水する汚泥の量を少なくするために、濃縮させます。

スプレー水に利用(休止中)

静水池へ放流
(一部再利用、
その他は、糞見川へ)

ケーキバンカ